

月刊 MARUSHO

2019年 4月号

丸庄発、選りすぐりの情報をお届けします。


 丸庄はFSC認証取得企業です。FSC認証紙を積極的に使って森を守ろう。

FSC® 認証マークを 選ぶ消費者が 増えてきます



丸庄は足立区内の業界に先駆けて、2008年からFSC認証取得企業としてFSC認証紙の普及に取り組んでまいりました。FSC認証紙を使った商用印刷・製品製造部門として高い実績を残しています。

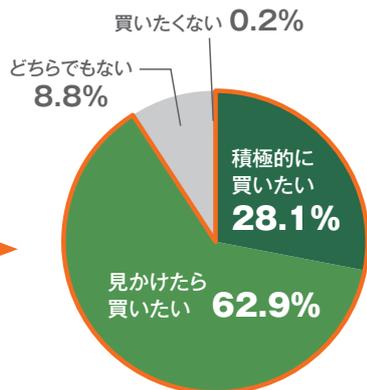
中高生での認知度は38%、18歳以上は18%

昨年9月に大日本印刷と日本森林管理協議会(FSCジャパン)とともに全国1181人の中高生を対象に「紙・木材製品の消費に関するアンケート」を実施しました。FSC認知度は13カ国中8カ国が50~70%を示す中、**日本は18%と最下位**。従来のFSCによる調査は18歳以上が対象のためです。今回のアンケートでは、**中高生はまだ消費行動の主役ではないが認知度は38%**と大人の約2倍で、FSCへの積極性(将来購入する、人に薦める、高くても買う)も大人より総じて高く、今後に期待が持てる結果となりました。

王子ネピア株式会社の独自の調査では、FSCを知れば、9割が製品を購入したいという結果になりました。FSC認証製品が増えれば、消費者の意識も高まることにつながります。

Q.
FSC® 認証の商品を
買いたいですか？

購買意欲
91.0%



n=51,100

FSC認証紙を選ぶ企業続々



この他にもたくさんの企業が取り組んでいます。

Q. FSC認証紙を使うと品質が落ちませんか？

A. 紙の品質はいつもの用紙と変わりません。
お客様からよく聞かれる質問です。再生紙と混同して、間違われて認識されている方が多いのですが、使用した紙を再利用した再生紙と違い、森林が管理されているだけなので、材料、製造工程などは通常の一般紙と全く同じです。

持続可能な地球環境をこれからの世代に引き継ぐために2020年オリンピックに向けても注目が集まるFSC認証紙。紙を扱う企業として、森や環境を守ることを指名とし、これからも普及活動に取り組んで行こうと思っております。次回のご注文には、ぜひFSC認証紙をご検討ください。森林を守る活動に組み込まないか？

丸庄情報だけでなく、北千住・足立区のお得な情報をFacebookで掲載しています。

励みになりますので、皆さんの

 いいね! をお待ちしております!





色の豆知識②

色についての豆知識は終わりがありません。前回に続き、今回も身近な色についてまとめてみました。

表現できそうで、できない色

これまで、何度か、カラーのオフセット印刷では、基本、C(シアン)、M(マゼンタ)、Y(イエロー)、K(スミ)の4色を掛けあわせて、さまざまな色を表現しているとご紹介してきました。子どもの頃、絵の具で絵を描く時に、色を混ぜて別の色を作ったりしたと思います。同じようにオフセット印刷では、上記の4色を掛け合わせることで、ほとんどの色を表現するのですが、どうしても表現しきれない色がでてきてしまいます。

例えば、金や銀、蛍光色など。4つの色をどう組み合わせても、このような色は、表現できません。また、パソコンで作ったカラーには、RGBというモードがあり、4色では再現できない色の領域が含まれています。また、アナログ(手描き)原稿の場合も4色では、再現しにくい色があります。思い浮かぶのは、先ほどもあげた、金、銀、蛍光色。これらは、4色に特色をプラスして5色で印刷します。

また、表現できそうでできない色として、オレンジ、紫、明るいグリーン、群青、ある種のグレーなどがあります。色は、混ぜれば混ぜるほど、色がくすみみます。画材で絵を描くときは、その画材には、その色を出す純粋な顔料が使われているので冴えて綺麗に見えます。絵が綺麗に見える工夫がされているのです。上記に上げた、例えばオレンジのような明るくキレイな色は、M(マゼンタ)とY(イエロー)を掛けあわせても鮮やかさがでないため、Y(イエロー)と特色の蛍光ピンクを掛けあわせて表現したりします。このように印刷会社では、表現しにくい色を再現しようとコツコツと努力をしています。オフセット印刷での色の表現についてのご相談は、担当営業まで、お気軽にご相談ください。

ポストの色が赤いのは、なぜ?

日本の郵便制度が始まったのは、1871年(明治4年)です。この時に日本最初のポストとして使われたのが「書状集箱」。色は木の色そのものでした。現在は、ポストと言えば赤色ですが、なぜ赤色となったのでしょうか?



実は、世界ではさまざまな色のポストが使われています。ドイツのポストは黄色、アメリカのポストは青色、中国のポストは緑色、香港のポストは赤色で日本と同じです。この中で香港と日本のポストが、赤色なのは、イギリスとの関係によります。1840年、イギリスで近代郵便制度が創設された31年後、日本はイギリスに学んで1871(明治4年)年に郵便の制度を発足させました。そのときのポストが、前述の書状集箱でしたが、そして、日本はイギリスの郵便制度を導入したため現在では、ポストの色が赤となっています。ちなみに、イギリスのポストも最初は赤ではなく、ロンドンの郵便博物館のポストには、緑色のものもあるそうです。しかし、後にイギリスでは、ポストの色が赤色になりました。その理由は…? これは、遠くからでもよく見えるようにという分かりやすい理由のようです。人間の心理は古今東西変らないのですね。日本では、最初のポストを導入してから37年後の1908年(明治41年)に赤色のポストを導入しました。

まるメルバックナンバーはこちら ▶ [週刊marusho](#) [バックナンバー](#)

一瞬で設置!軽量で当日持込み可 ポップアップサイン

まるカタ Vol.8
P.28に掲載

屋内・屋外どちらでも使用可能!
一周でパッと開いて簡単設置の看板です
テーブルクロスとセットでも
送らずに自分で会場まで運べます



今なら4月中にご注文いただいたお客様を対象に
デザイン制作からの場合は表示価格より10%
印刷のみの場合は5%割引致します。

詳しいご質問・お問い合わせは弊社営業担当まで。

Tel. 03-3881-2131(代)

※屋外の場合、風対策が必要です

ビッグサイズ

¥37,000

サイズ: W1100 x H2000(mm)
仕様: メディア: ポリエステル、フレーム: スチール、
キャリーバッグ・ペグ 4本付
最少ロット: 1個 / 納期: 約3週間

レギュラーサイズ

¥31,000

サイズ: W1000 x H1700(mm)
仕様: メディア: ポリエステル、フレーム: スチール、
キャリーバッグ・ペグ 4本付
最少ロット: 1個 / 納期: 約3週間

スモールサイズ

¥23,000

サイズ: W600 x H900(mm)
仕様: メディア: ポリエステル、フレーム: スチール、
キャリーバッグ・ペグ 4本付
最少ロット: 1個 / 納期: 約3週間

> サイズ比較



身長 165cm

ビッグ

レギュラー

スモール